

令和5年度強化合宿および国際大会派遣計画(案)

強化委員会

- 【 4 月 】 7日(金)～9日(日) 第1回男子・女子強化合宿(NTC・仮)※体力測定、トレーニング
16日(日)強化委員会
24日(月)～5月1日(月) Asian Championships Astana(アスタナ KAZ)
- 【 5 月 】 6日(土)強化スタッフ会議(リモート)
21日(日) 全日本視覚障害者柔道大会、終了後に強化委員会
- 【 6 月 】 9日(金)～19日(月) フランス遠征(パリ)
- 【 7 月 】 29日(土) 第16回全国視覚障害者学生大会(講道館)
30日(日) 白帯キッズ
- 【 8 月 】 7(月)～ 9(水) 第2回強化合宿 NTC 宿泊で出稽古
18日(金)～27日(日) IBSA World Games Birmingham(バーミンガム GBR)
- 【 9 月 】 1日(金)強化委員会(リモート)
8(金)～10(日) 第3回強化合宿 NTC 宿泊で事前合宿(出稽古)
23日(土)～27日(水) Grand Prix / joint event with IJF Baku(バクー AZE)
30(土)強化委員会(リモート)
- 【 10 月 】 22日(日)～28日(土) Asian Para Games(杭州 CHN)
- 【 11 月 】 3日(金・祝) 強化委員会(リモート)
17日(金)～19日(日)第4回男子・女子強化合宿(東京 GP 大会事前合宿、NTC)
or24日(金)～26日(日)
- 【 12 月 】 4日(月)～ 5日(火)Grand Prix /joint event with IJF Tokyo JPN(東京体育館)※調整中
6日(水)～ 7日(木) 第5回男子・女子強化合宿(国際合同合宿・講道館)、
強化委員会(この週のいずれかで)
- 【 1 月 】 5日(金)～ 8日(月) 第6回女子強化合宿(滋賀県・仮)
下旬第6回男子強化合宿(個別合宿、巡回指導)
- 【 2 月 】 14日(水)～19日(月) Grand Prix Heidelberg(ハイデルベルク GER)
24日(土)強化委員会(リモート)
- 【 3 月 】 1日(金)～ 3日(日) 第7回男子・女子強化合宿(未定、予算次第)
24日(日) 強化委員会(講道館)

※1 日程は変更されることがある。

※2 強化スタッフ会議を月1回開催 第3木曜日20時からリモート

令和5年(2023年)度の普及振興事業計画

日本視覚障害者柔道連盟



2023年はパリパラリンピック大会の前年でオリパラ競技披露の機会が増える。
当連盟も全柔連含め多くのステークホルダーの協力を得て普及振興事業を展開予定。

視覚障害者柔道の普及振興事業

◇ 指導者講習会の開催

- ① 広島において中国地区四国地区の指導者対象に開催
⇒ 広島柔道連盟にサポート依頼
- ② 鹿児島において九州地区の指導者対象に開催
⇒ 鹿児島柔道会にサポート依頼。今年の国体でエキシビション実施依頼

◇ 視覚障害者柔道審判講習会の開催

愛知県柔道連盟より昨年度の指導者講習会に続き、審判講習会開催の依頼あり。
2026年アジアパラ競技大会実施に向けてパラ柔道普及を進める。

◇ 「KUNDE 柔道」の普及振興活動

普及振興の中心事業として講習会や体験会で披露していく。
またパラネット社との連携でマスメディアへの発信を増やし、社会認知の拡大も目指す。

◇ 視覚障害者柔道体験イベントへ参加

- ① 岐阜県立盲学校での体験会授業
- ② 滋賀県立盲学校での体験会授業
- ③ 熊本県立盲学校での体験会
- ③ 大阪府八尾市での体験会開催依頼あり
- ④ 徳島県での体験会継続実施

以上

NPO法人 日本視覚障害者柔道連盟
2023年度収支予算書
(2023年4月1日～2024年3月31日)

総収入額 153,560,000 円
総支出額 153,560,000 円
収支差額 0 円

収入の部

単位:円

項目	予算額	備考
助成金収入		
①JSC強化費	19,449,000	
②日本財団助成金 人件費	6,600,000	人件費
③日本財団助成金 事業費	2,000,000	組織基盤体制整備事業(広報、普及啓発、人材育成など)
④スポーツ振興センター	2,000,000	第38回全日本視覚障害者柔道大会助成
⑤東京都	30,000,000	IBSA Judo東京大会大会共催費
⑥JPSA大会助成費	10,000,000	IBSA Judo東京大会大会共催費
⑦全日本柔道連盟	3,000,000	合宿支援170万円、東京国際大会130万円
助成金収入合計	73,049,000	
協賛金収入		
(株)フジタ	5,500,000	
三井住友海上あいおい生命保険㈱	3,000,000	
ファイザー(株)	3,000,000	
(株)カズマ	1,000,000	
伊藤忠丸紅鉄鋼(株)	500,000	
株式会社太陽ビルマネージメント	500,000	
株式会社セブン銀行	500,000	
(株)日本エースサポート	500,000	
合同会社日神	500,000	
医療法人社団順洋会	200,000	
(株)新旭電子工業	200,000	
矢野道場・田仲塾	200,000	
テレビ朝日福祉文化事業団	200,000	
協賛金収入合計	15,800,000	
会費、参加費等		
全国大会参加費	190,000	第38回全日本視覚障害者柔道大会
IBSA Judo東京大会参加費	57,500,000	東京国際大会海外チーム参加費(23万円/人x250名)
会費、参加費合計	57,690,000	
その他収入等		
三重県柔道整復師会	50,000	
ゴールドウインスポーツ財団	1,300,000	
ノビアグリーン財団	1,000,000	
寄付	200,000	クラウドファンディング・ヤフーネット募金・大会寄付活動・イベントなど
その他収入合計	2,550,000	
連盟剰余金	4,471,000	
収入の部合計	153,560,000	

支出の部

項目	予算額	備考
事業費		
国内合宿		
選手強化合宿(男子)	① 5,600,000	
選手強化合宿(女子)	① 4,800,000	
GP東京大会合同合宿	① 4,720,000	
選手強化合宿費合計	15,120,000	
国際大会派遣費		
アジア選手権(カザフスタン)	① 8,000,000	
IBSA柔道グランプリ(パクー)	① 7,200,000	
IBSA柔道グランプリ(ドイツ)	① 7,000,000	
国際大会派遣費合計	22,200,000	
大会開催費		
第38回全日本視覚障害者柔道大会	①④ 1,500,000	
第16回全国視覚障害者学生柔道大会	①⑦ 500,000	
IBSA Judo GP東京大会	①⑤⑥⑦ 100,000,000	
大会開催費合計	102,000,000	
講習会費		
	0	
講習会費合計	0	

会議費	第1回強化会議	①	150,000		
	第2回強化会議	①	150,000		
	第3回強化会議	①	150,000		
	第4回強化会議	①	150,000		
	会議費合計		600,000		
メディカルチェック等	MDF	①	200,000	20,000 × 10	
	メディカルチェック	①	500,000		
	メディカルチェック等合計		700,000		
日本財団事業	普及啓発	③	1,000,000	体験会	
	ガバナンス				
	人材育成	③	1,000,000	指導者講習会、審判研修会	
	広報マーケティング				
	その他		0		
	日本財団事業費合計		2,000,000		
	事業費合計		142,620,000		
管理費					
諸経費	人件費	②	6,600,000	事務職員給与(日本財団:6,600,000ほか)	
	事務所家賃		660,000	@50,000 × 12ヶ月+消費税	
	旅費交通費		1,500,000	出張・臨時運営会議などの交通費・宿泊費	
	事務消耗品費		500,000	事務用品、コピー費等	
	通信運搬費		450,000	郵便、宅急便、メール便	
	印刷製本費		50,000	封筒印刷・理事会点字資料	
	会議費		100,000	会議室使用料、お茶代など	
	水道光熱費		100,000	講道館・パラサポ	
	接待交際費		50,000	慶弔費、新年会費等	
	租税公課		10,000	登記簿謄本など発行手数料	
	支払手数料		70,000	2020年度参照	
	雑費		10,000	銀行残高証明書発行料など	
		合計		10,100,000	
	各種登録	JPC登録料		100,000	
全柔連チーム登録料			10,000		
IBSA登録料			50,000		
JADA加盟料			200,000		
各種登録費合計			360,000		
その他	会計業務サポート		150,000	中央税務会計事務所	
	顧問弁護士サポート料		132,000	水天宮法律事務所	
	その他合計		282,000		
	管理費合計		10,742,000		
返還金	助成金返還		0		
	返還金合計		0		
予備費			198,000		
	支出の部合計		153,560,000		